

# 熊野地区社会福祉協議会の状況

令和 8年 4月現在

設立年月

1977年4月1日

会 長	高宮利則		副会長	才木均、牧喜一郎、村上直江	
事務局所在地	地区センター内・公民館内・ <u>その他</u> （会長、事務局長宅等） ○をお願いします				
事務局TEL		事務局FAX		事務担当	石黒美枝
人 口	6,662 人	世帯数	2,867 世帯	高齢化率	33.97 %

1. ブロック推進員活動の充実（2ヶ月に1回開催6回以上実施）  
設立21年の上にたち推進員・民生児童員が町内の助教把握をするのに町内会長も理解して協力体制を確立しました。75歳以上の高齢者の祝いにも調査から面談、見守りの有無などを確認しました。
2. いきいきサロンの充実  
全体会食会、配食を3回まごころ弁当を作成し、配布時会話をして見守り展開しています。今年度は1回増やし、くまのわくわく食堂にも参加に向けて検討している。
3. 子どもから高齢者の交流  
福祉講演会を高齢者向けが中心でしたが子どもたちも来られる講演会に体から心を鍛えようとボディビルダー、三世代交流卓球バレー大会で子どもたちの力強いプレイに高齢者の方々が目を丸く笑顔で観戦していました。
4. くまの福祉だよりの班回覧実施（毎月二五日発行）  
四代目の機関誌も編集長の気分で活動の報告や地域の取り組みと身近な記事が溢れていて、待っている方もいもっと皆さんの声を記載したいと思います。

主な活動等

〈いきいきサロン〉



〈三世代交流卓球バレー大会〉



〈福祉講演会〉



〈ケアネット会議〉



〈くまのわくわく食堂〉



〈機関誌〉



会長のメッセージ

来年度は50周年になります、今日まで先人たちが築き上げた業績をまとめ反省して、今後の新たな事業活動を推進していきます。75歳以上の高齢者の取組みをきめ細やかな活動の中から見守りサークルに誘い、いきいきできる高齢者を増やし、良きくまの作りをしたい。